

## 授業で使える写真素材 III-6

「困っていることはなんだろう」(15分) 対象/小学生・中学生・高校生

### 1. プログラムの趣旨

震災時などは誰でも困ることがあるだろう。日常生活の中でも、周囲が何かに困っていることに気づくことは必要である。社会の中で自分に何ができるかを考えるきっかけとしたい。

### 2. ねらい

想像力を養い、他人を思いやる心を育み自分にできることを考え、行動する一助とする。

### 3. 展開

段階	学習内容	教師の支援・指導上の留意点
導入 (5分)	①この写真を見て、困っていることを考える。 ・家族の安否がわからない。 ・家が流されてしまった。 ・寒い。・毛布が足りない。 ・高齢者の健康状態が心配。 ・人がたくさんいて混乱している。 など	・この写真を見て、困っていることはどんなことだろう。
展開 (5分)	②日本赤十字社の人が行っていることを知る。 ・名前を聞いて安否確認をしている。 ・探している人がいないか聞いている。など	・この写真の日本赤十字社の人は何をしているだろう？ ・「困っていることは何か」、「求めていることは何か」を聞くことは、ボランティア活動をする上で大切である。
まとめ (5分)	③自分に何ができるか考える。 ・ボランティアを行う。 ・何か届ける。 ・お年寄りや子どもに声をかける。 ・ストレスがたまらないように一緒に遊ぶ。など	・この状況の中であなたができることは何だろう。 ・行動を促すようにまとめる。

